

# 地域住民にしっかり届く 情報発信と町内会運営に おける情報共有

2022年11月

株式会社GLOCAL DESIGN

橋口 奈央

# 効果的な情報発信のポイント

顔が見えて身近に感じられること

- ・ 内容や表現の工夫

簡潔・明瞭でわかりやすいこと

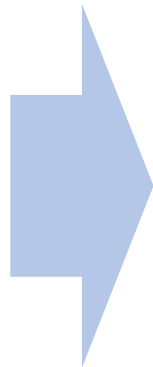
- ・ 内容の工夫

情報にアクセスしやすいこと

- ・ ツールの工夫

# デジタル化ってなに？

町内会の  
デジタル化



文章のデータ化 (wordなど)



役員のコミュニケーションの  
デジタル化 (メール / LINEなど)



活動の情報発信のデジタル化  
(SNS / LINE公式アカウントなど)



総会などの会議のデジタル化  
(zoom / メール / googleフォームなど)



会費等の集金のデジタル化  
(振込・電子決済など)



など

# デジタル化するメリットってなに？

## いつでも

- 自分の都合の良いときに参加できます

## どこからでも

- どこにいても参加することができます

## 簡単に情報を記録し、簡単に共有できます

- 履歴が文字や動画で確認したり見直したりすることができます
- 紙をなくしても大丈夫！

# たとえば…

## ●毎月1回開催している役員会(1時間半程度)

・会議資料の作成(60分)

・~~資料の印刷(30分)~~ ← 事前にメールやLINEでデータ配布

・~~役員の出欠の確認(3日)~~ ← LINEグループで出欠確認

・~~会館などの予約(20分)~~

・~~外出準備(30分～1時間)~~

・~~会議場所までの移動(往復10分)~~

・役員会(1時間30分)

Zoomでオンライン会議にすれば、会議室の手配の手間や外出準備・移動の手間が省ける

**悪天候時の不便さや冬道の危険も解消できます！**

# おすすめは、対面＋オンライン

## ●毎月1回開催している役員会(1時間半程度)

・会議資料の作成(60分)

・~~資料の印刷(30分)~~ ← 事前にメールやLINEでデータ配布

・~~役員の出欠の確認(3日)~~ ← LINEグループで出欠確認

・会館などの予約(20分)

・外出準備(30分～1時間)

・会議場所までの移動(往復10分)

・役員会(1時間30分)

対面会議＋オンライン会議  
にすると、外出が難しい方  
や時間までに会議場所  
に  
くるのが難しい方も参加  
することができます

顔を合わせる機会も大切です、  
色々な方が参加できる機会を増やすことも大切です！

# デジタル化するメリットってなに？

## いつでも

- 自分の都合の良いときに参加できます

## どこからでも

- どこにいても参加することができます

## 簡単に情報を記録し、簡単に共有できます

- 履歴が文字や動画で確認したり見直したりすることができます
- 紙をなくしても大丈夫！

# デジタル化は何を使うとできるの？



日常コミュニケーション  
役員間で資料や写真を共有するなどの情報共有  
役員の日程調整等の簡単な合意形成

zoom

インターネットを通じてオンラインで会議を開催

**LINE**  
**公式アカウント**



掲示板や回覧板のようなたくさんの人に向けて情報発信



# デジタルツールの違いはなに？

## LINE

1対1の会話



## ZOOM

### LINEグループ

机を囲んでみんなでおしゃべりしているイメージ



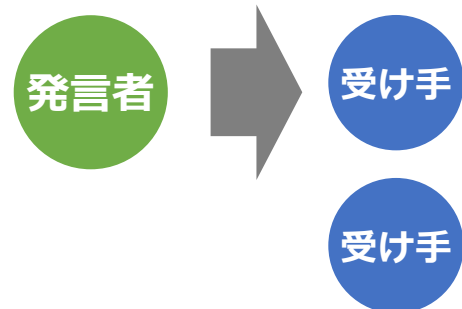
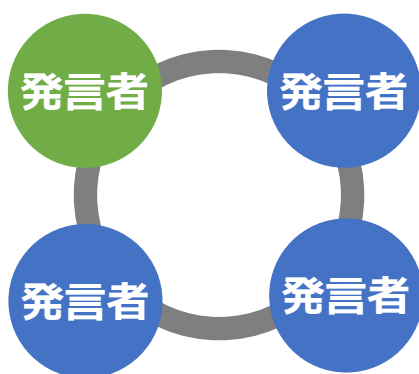
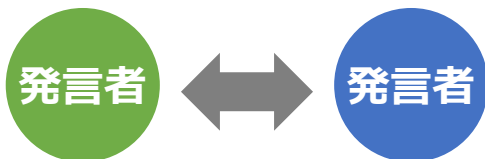
## Facebook

### LINE公式アカウント

発言者が前に出て、みんなに呼びかけるイメージ

LINE

公式アカウント



# 世代別情報ツール利用状況

## Twitter

### 国内ユーザー数

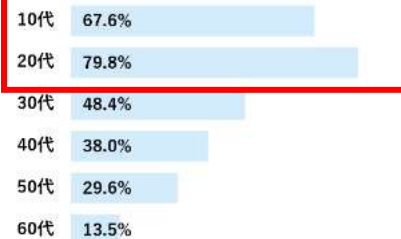
4,500万人以上

※ 2017年10月時点

### 性別



### 年齢別



## Instagram

### 国内ユーザー数

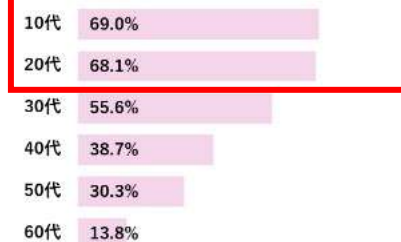
3,300万人以上

※ 2019年3月時点

### 性別



### 年齢別



## LINE

### 国内ユーザー数

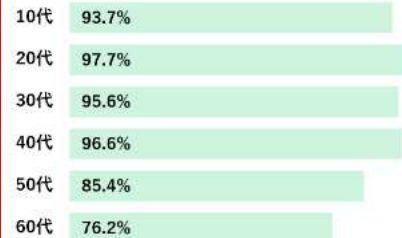
9,000万人以上

※ 2021年12月時点

### 性別



### 年齢別



## Facebook

### 国内ユーザー数

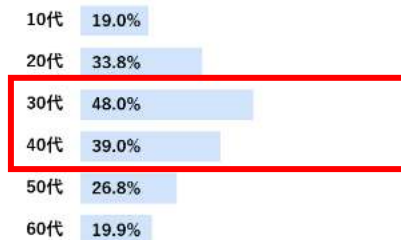
2,600万人以上

※ 2019年7月時点

### 性別



### 年齢別



参考：株式会社グッドキューブ

## ●子育て世代のニーズ・仙台にお住まいの子育て世代へのインタビューから

### 子育ての孤独の解消

- 育児中は社会から切り離され、一日中子どもと二人のことが多いため、おしゃべりができるような場が地域にあると嬉しい
- 近くに身内がいないため、緊急時に近隣の方に子どもを預けられるような仕組みがあると助かる
- 小学生になれば子供会に参加できるが、赤ちゃんの時は町内会に参加するきっかけがない

### 子どもたちの安全安心

- 子どもたちが安全に暮らせるように地域の見守りがしっかりしていると良い

### 多世代の交流

- お祭りのような子どもから高齢の方までが楽しめて、交流できる機会は大切だと思う
- スポーツ大会のような多世代が楽しめるものなら参加しやすい
- 普段から地域の交流があるところは、災害のときもスムーズに避難所対応ができていたような印象がある

## 地域の情報で欲しいもの

- 学校のお便りや新しく建つ建物などの情報を得られるとよい

## 町内会には加入しているが、実態がわかりにくい

- 町内会の案内がないので、どんな活動をしているかはあまり知らない、見えにくい
- 町内会費は払っているが、何に使われているかわからない
- 活動に参加するきっかけがない
- 働きながら子育てをしているため、できないことが多い
- **回覧板は書類が多く、目を通すのが大変な時もある**
- **スマホで町内会の情報を見られるとよい**

## 町内会で若い世代が活躍するために必要なこと

- **頻繁に集まることは難しい**
- 同期のような同年代の役員がいれば参加しやすい
- **電話メインの連絡はハードルが高い**
- 引き継ぎがしっかりとされるとよい



ライフスタイルに合わせて、  
情報発信を多様化することが重要です  
それによって町内会活動に参加できる人が  
増えていきます



希望者への  
直接投函



紙 + デジタル

LINE  
公式アカウント

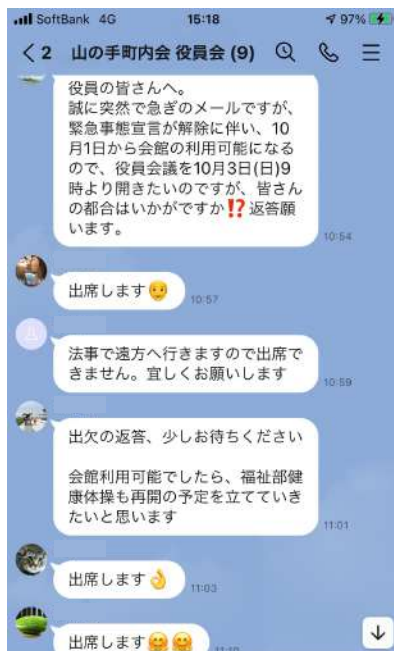


掲示板



# 事例1 LINEグループを活用したコミュニケーション (札幌市手稲区富丘山の手町内会)

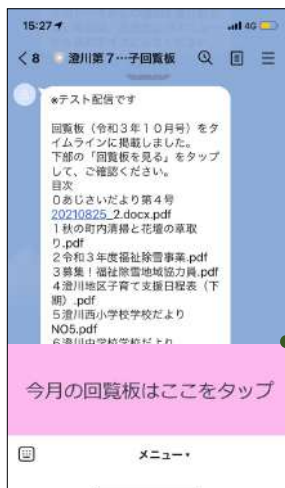
- 役員間では、LINEグループで情報共有や合意形成を行なっている。
- コロナ禍で大人数が集まった子ども向け行事ができないことを受け、スタンプラリーを企画した際は、LINEグループで資料の作成や当日の流れの共有を行なった。





## 事例2 LINE公式アカウントとホームページを活用した電子回覧板 (札幌市南区澄川第七町内会)

- 会員にアンケート調査を行ったところ、「デジタルツール」を活用した情報発信を望む声があり、マンションの居住者にも、町内会の情報を届けやすくするため導入した。
- 澄川第七町内会では紙の回覧板と併用して、LINE公式アカウントによる回覧内容の概要を配信している。
- LINE公式アカウントの配信から簡単にホームページに掲載している回覧書類のデータを見ることができ、町内の情報共有の効率化につながっている。



LINE公式アカウント

ピンク色の  
バナーをタップ



澄川地区連合会のホームページ

回覧物のデータが見られる!



### 事例3 LINE公式アカウントを活用した電子回覧板 (札幌市東区丘珠ひばり町内会)

- 町内会で行ったアンケートの結果でニーズがあったため、LINE公式アカウントを用いた情報共有を導入した。
- 導入にあたり、次年度からの役員も含めてLINE公式アカウントを活用したメッセージ配信の研修を実施した。
- 次年度以降のLINE公式アカウントの導入を見据えて、LINE公式アカウントへの登録を周知するチラシを配布した。





# チラシ作成のポイント

## 情報をデザインする

- ・「読みやすい・見やすい」= 伝わりやすい

## あきらめる勇気も

- ・ 重要度の高いものを優先して、情報を取捨選択する

## 見出しはワンフレーズで

- ・ 「読ませる」のではなく、『気にしてもらおう・気づいてもらう』
- ・ 一瞬で認知できる文字数は「6~8文字」

## メリハリをつける

- ・ ぎっしりと埋め尽くされた文章では最初から読まれないことも多い
- ・ 紙面の余白が重要
- ・ 文字の大きさや太さで強弱をつける

## 自治会だより 1月号



### 新年会で、お待ちしております。

あけまして、おめでとうございます。  
本年も町は、明るく楽しく、「安全で安心な町」作りを  
すすめてまいります。  
まずは、1月19日、熊野神社で防災協力隊の安全祈願祭、  
同日山王会館で餅つき(15時〜)、新春恒例の新年会(17時)を  
行ないます。カラオケ、ダンス、時代劇「名月赤城山」、  
数々の出し物ご用意して皆様のご来場お待ちしております。  
本年もお引き立て、ご参加のほど、  
よろしく願い申し上げます〜!



## 自治会だより 8月号



### 町の歴史館、 スタジオクラシック、高橋館長。

暗闇坂下の写真館で7月8月の間、村岡花子さんが住んでいた  
時代の大森をひもとく企画展が行われています。  
企画したのは写真の高橋館長。館長は山王の貴重な資料を多数所蔵。  
館長と一緒に町を歩くといつもの町が歴史博物館に早変わり。  
大正、昭和の置き土産を随所に発見しちゃいます。  
近く自治会ブログに「山王・町の歴史館」を連載予定です。

会場のイベント:8/24こどもまつり、8/30暗闇坂住民集会、9/5〜6熊野神社奉仕、9/13いざよいし(ハーブフェス)〜  
お問い合わせは、03-3776-2200事務局まで  
郵便で貸し出し。自治会では無料で貸し出しをしています。お問い合わせは各担当役員まで

東京都大田区 山王三・四丁目自治会

# チラシ作成の注意事項①

## ・文字を歪めない

× 歪んでいる

横に伸ばす  
縦に伸ばす  
アンケートにご協力お願いします!  
斜めにする

## ・文字の大きさ・太さで強弱をつける

× 文字に強弱がない

文字の大きさと目の誘導



- 当日は、会場の入口で学生証を呈示し、入場してください。
- 例年混雑による遅延が生じているので、開場時間の30分前までに集合するようにしてください。
- 会場周辺は雨の影響で足場が悪くなっていますので、くれぐれもご注意下さい。

遅刻は「厳禁」です



○ 文字に強弱をつけた

文字の大きさと目の誘導



- 当日は、会場の入口で学生証を呈示し、入場してください。
- 例年混雑による遅延が生じているので、開場時間の**30分前**までに集合するようにしてください。
- 会場周辺は雨の影響で足場が悪くなっていますので、くれぐれもご注意下さい。

**遅刻は「厳禁」です**

## チラシ作成の注意事項②

### ・写真を歪めない

- ・縦や横に伸ばしたり縮めたりしない
- ・大きさ・形を変えたいときは「トリミング」を



トリミングした場合



歪めた場合



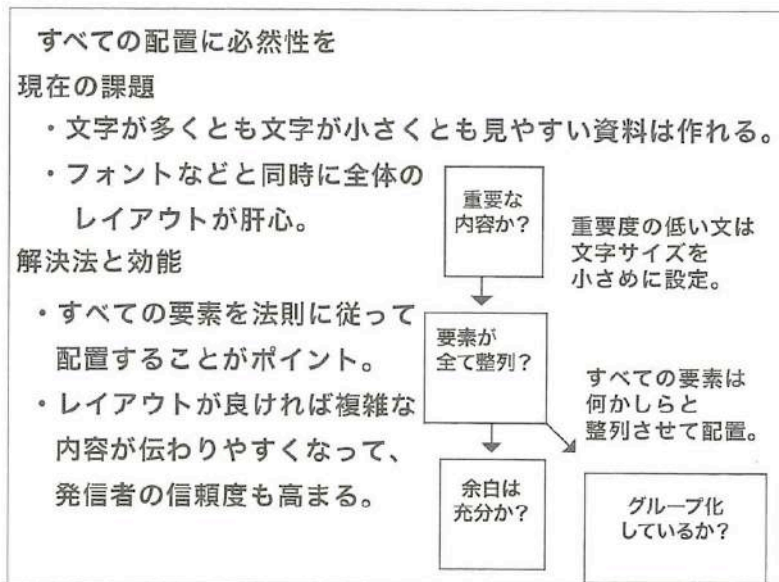


# チラシ作成の注意事項③

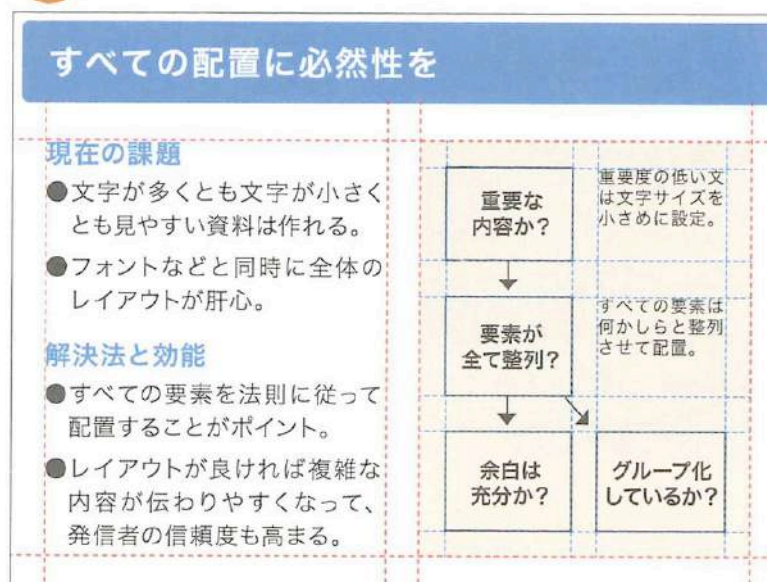
## ・揃えて配置する

- ・ 文章や小見出し、写真、図表などのすべての要素を揃えて配置する

### ✕ 要素がバラバラ



### ○ 要素を揃える



# ワークショップ

デジタルツールを用いた効果的な  
情報発信・共有に向けて

# グループでの話し合いの進め方

①グループのメンバーで自己紹介

5分

おひとり 1分をお願いします！！

②各グループのなかで、「進行役」を決めてください。

2分

※指名でも、立候補でも、じゃんけんでもいいです！

※2分間で決めてください！

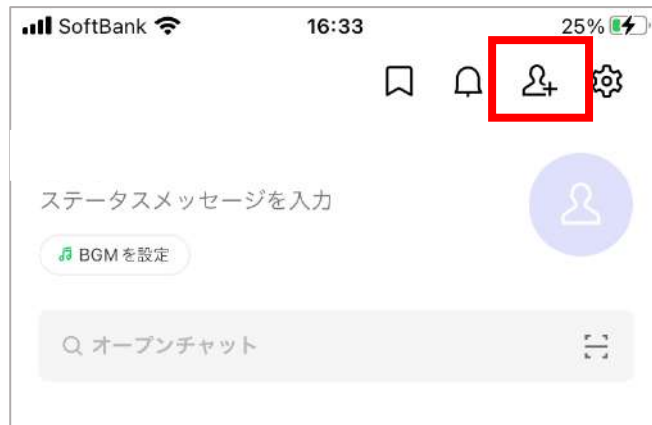
# 話し合いのときの約束事

- 話は短めに(話しすぎ注意)  
長くても2~3分/人くらいが目安です!!
- 違って当たり前(否定しない)
- 話をつなげる(話を楽しむ)
- アイデアは質より量



# ① LINEグループを つくってみましょう (10分)





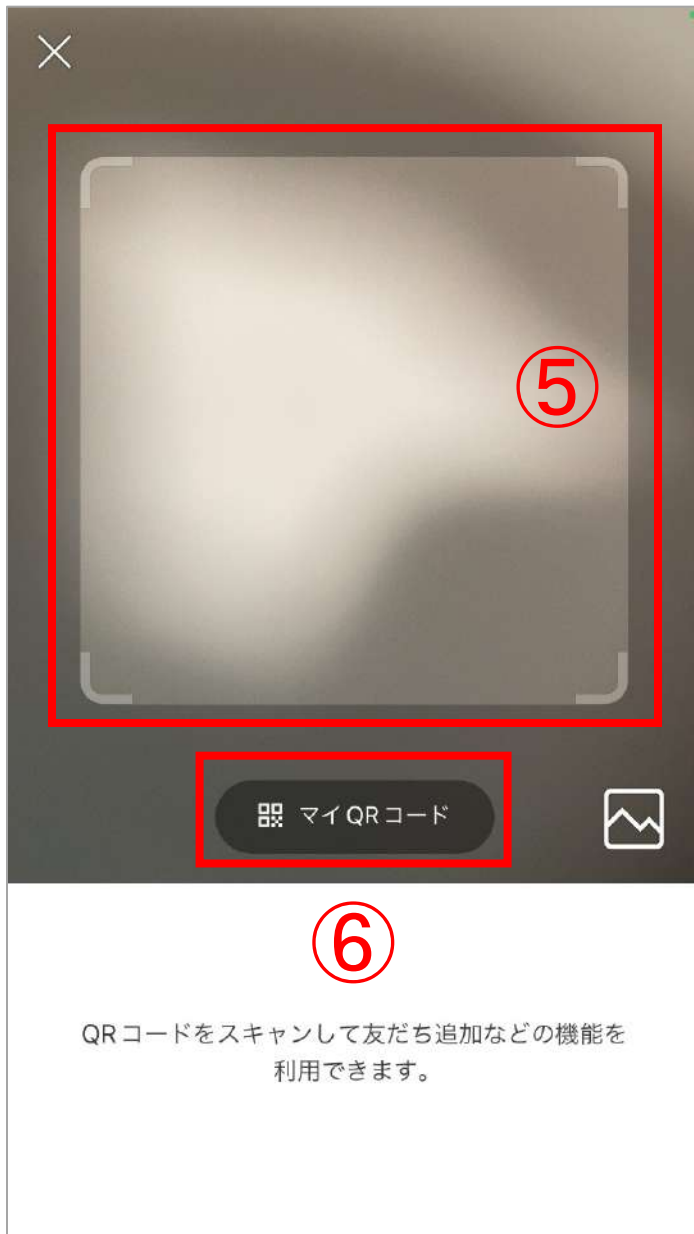
- ① LINEアプリを起動
- ② ホーム画面に移動
- ③ 友だち追加画面を開く





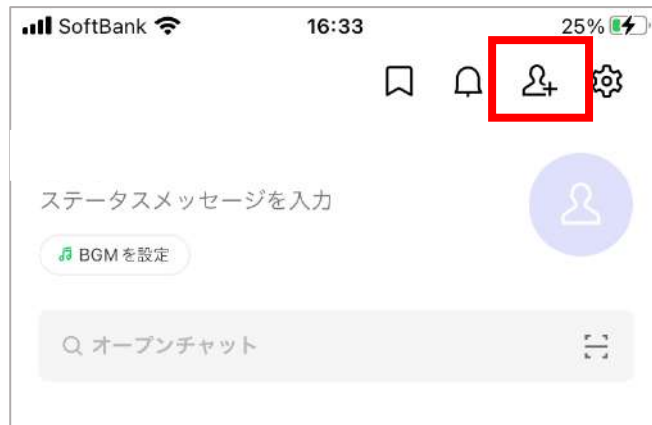
※グループを作成する方は、追加しようとするメンバーと友だちになる必要があります

④ QRコードをタップ



※グループを作成する方は、追加しようとするメンバーと友だちになる必要があります

- ⑤QRコードを読み込む場合
- ⑥自分のQRコードを表示する場合



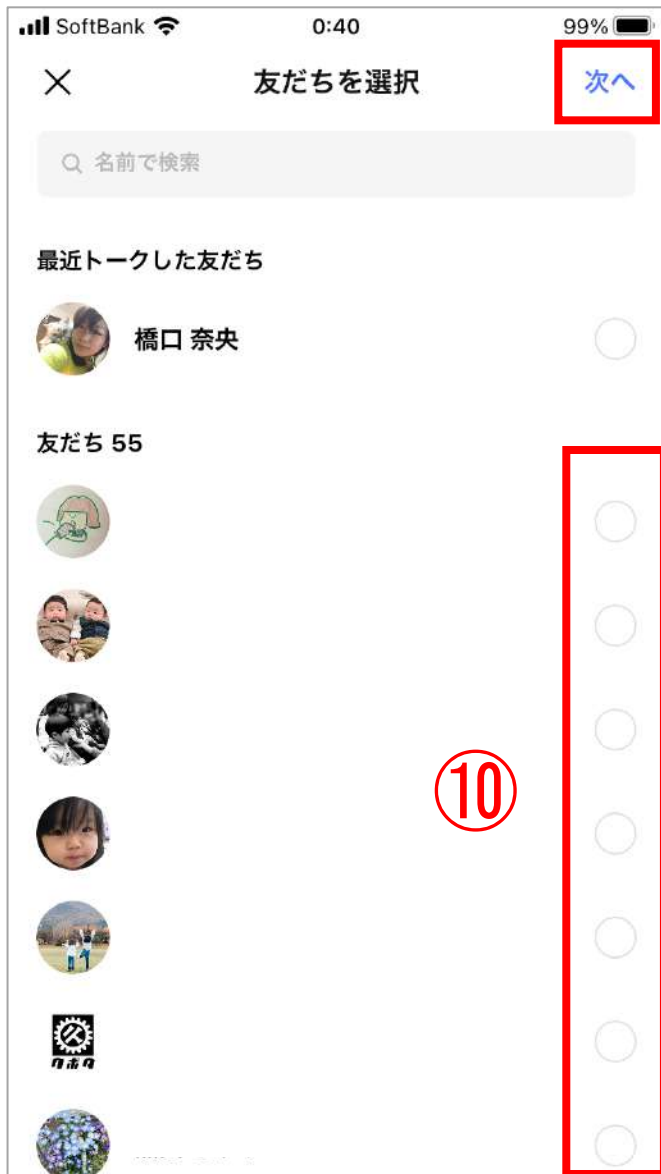
⑦ホーム画面に移動

⑧友だち追加画面を開く





⑨グループを作成をタップ



11

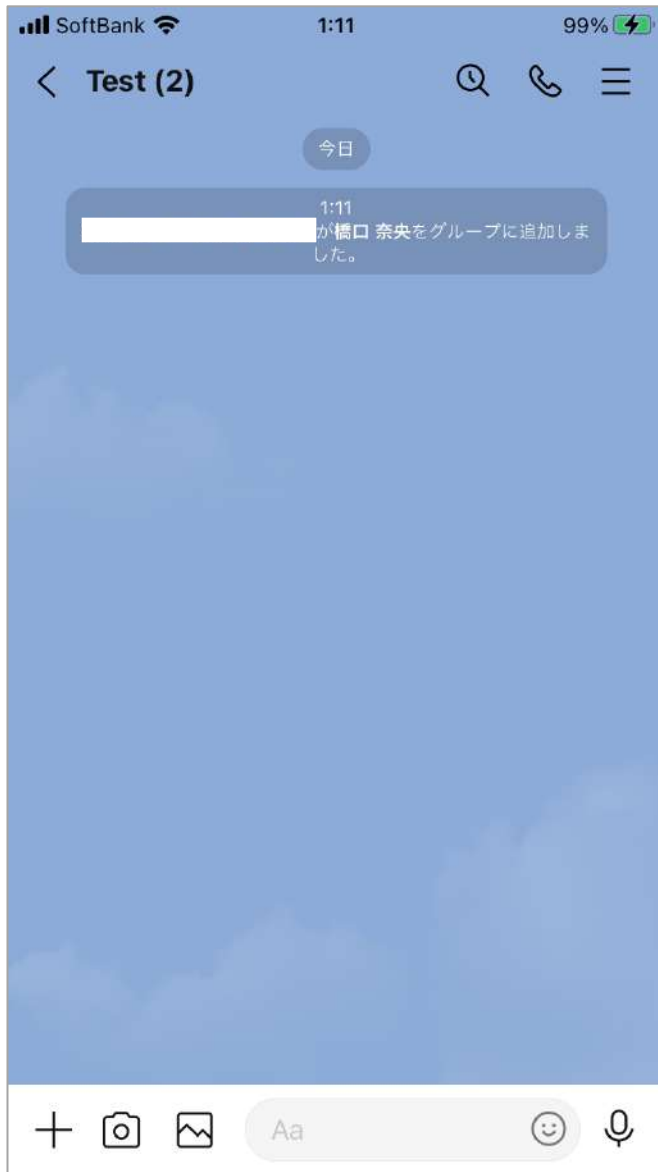
⑩追加する友だちを選択  
⑪選択が終了したら次へ  
をタップ

10

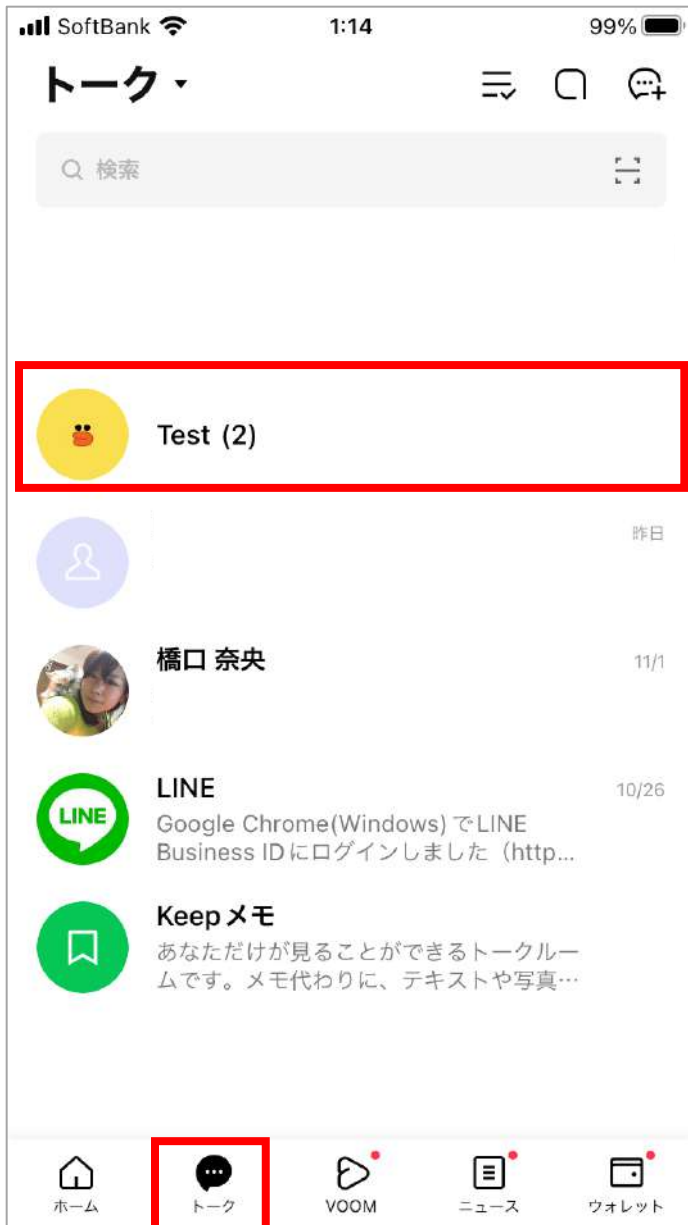


- ⑫グループ名を入力
- ⑬追加するメンバーがいれば追加をタップ
- ※グループを作成したあとも追加可能です
- ⑭作成をタップ





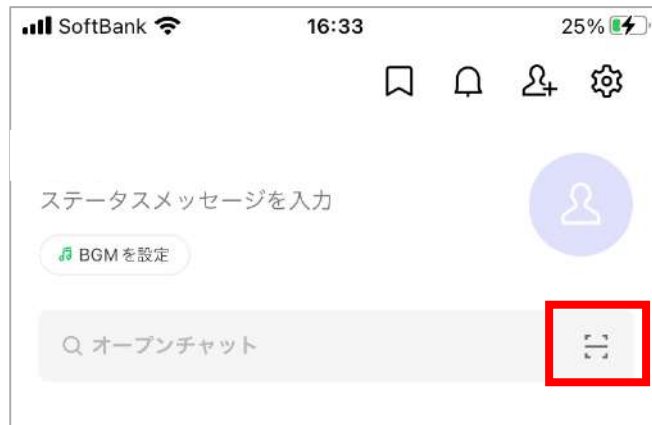
グループ作成完了です！



トークをタップすると  
グループが表示されます

## ② LINE公式アカウントに 友だち登録してみましよう (5分)

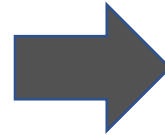
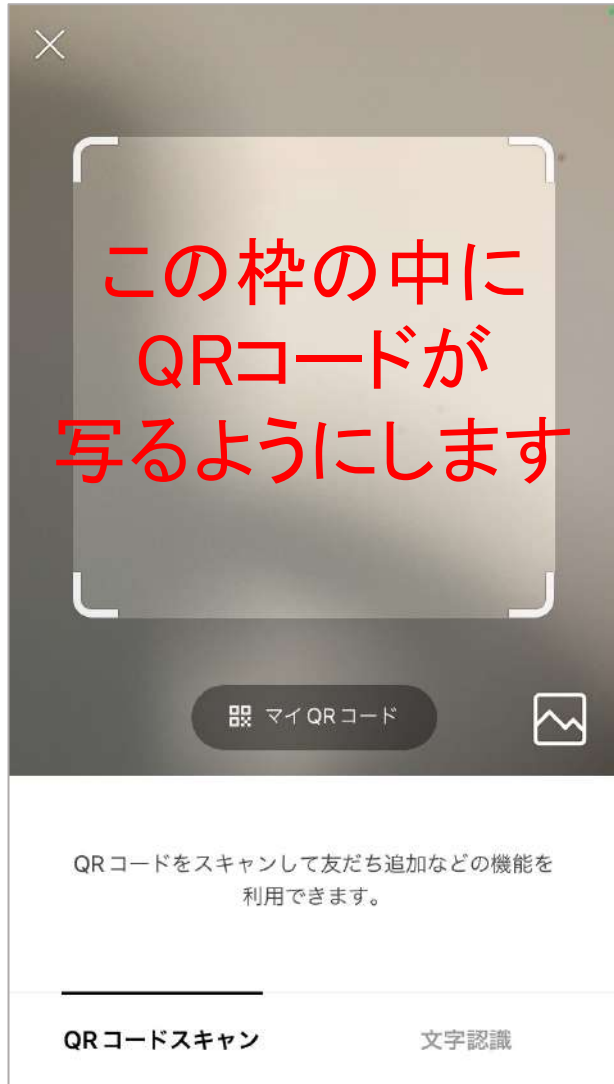
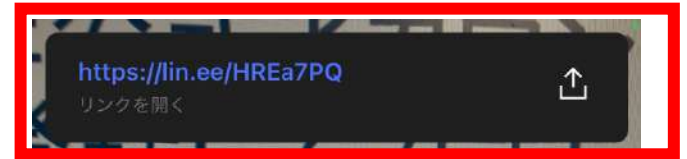
**LINE**  
**公式アカウント**



- ① LINEアプリを起動
- ② ホーム画面に移動
- ③ QRコード画面を開く

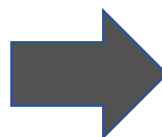


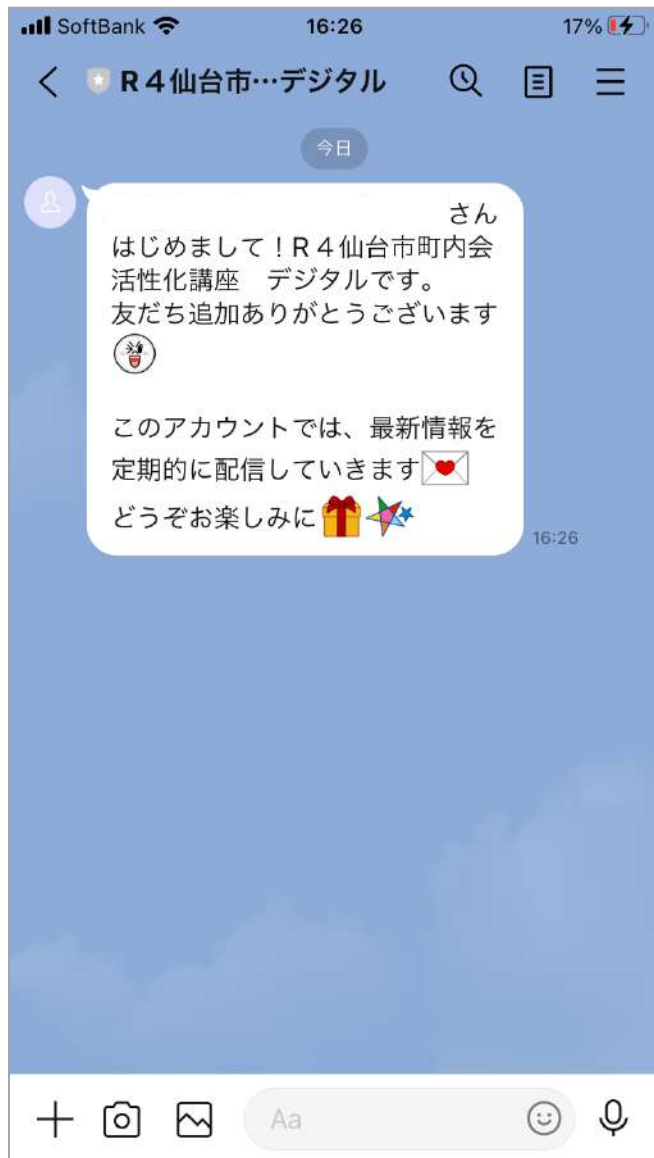
読み込んだらここをタップ ↓



LINE公式アカウント  
登録用QRコード







友だち登録完了です！



トークをタップすると  
LINE公式アカウントが  
表示されます



# ③LINEグループを運用する際の ルールを考えてみましょう (15分)

## 【考える際のヒント】

- ・面と向かって話すのと違って、相手の表情が見えません
- ・LINE上ではいつでも・どこでも連絡を取ることができます。どんなことが心配ですか？
- ・LINEグループの中には、親しい人も、あまり親しくない人も両方いて、どちらとも簡単に連絡がとれるようになります。どんなことに気を付けたほうがよいでしょうか？

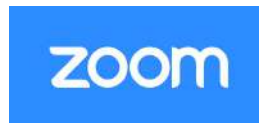


④LINE公式アカウントから情報を発信しますので、気づいたこと、感じたことをグループで話し合ってください  
(15分)

**LINE**  
**公式アカウント**

⑤ デジタルツールはどんな場面で  
活用できそうでしょうか？  
(10分)

LINE  
公式アカウント



⑥多くの会員にデジタルツールを使ってもらうにはどのような工夫・サポートが必要でしょうか？  
(10分)

# LINE公式アカウントにおける運用のルール例

## 管理者のルール(運営側)

- ✓個人情報などの機密情報は掲載しません
- ✓個人的なやり取りなど、町内会以外の目的には使用しません
- ✓会員が不快に思わない様な配信の基本日時に設定する
- ✓会員が不快に思わない様な配信の内容、言葉遣いをする
- ✓通数に制限がある為、計画的に配信を行う（無料版の場合）

## 登録者のルール(会員の皆さん)

- ✓友達登録は、1世帯1人まででお願いします
- ✓町内会退会時は、公式アカウントをブロックしてください

## SNS運用ポリシーをつくりましょう！

- どのような目的でSNSを運用するのか、個人の名前や住所、電話番号、顔写真などの個人情報を公開しないこと、誹謗中傷をしないことなどをポリシーとしてまとめる
- まとめておくと、決めておくとトラブルがあったときに対応しやすかったり、運用者が代替わりしても（役員の交代など）継続して運用しやすくなる

<参考:セキュリティに関する参考リンク>

- 総務省:国民のための情報セキュリティサイト

[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/joho\\_tsusin/security/](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/)

- ZOOM:Zoomビデオ通信のプライバシーとセキュリティ

<https://zoom.us/docs/jp-jp/privacy-and-security.html>

- LINE:セキュリティ&プライバシー

<https://linecorp.com/ja/security/>